

平成20年度6月補正予算(案)の概要

一 般 会 計

1. 補正の概要

今回の補正は、議会の常任委員会、特別委員会の数の減に伴う議員報酬等の減額や、今回、国・県から補助採択のあったモデル事業にかかるもの、各種助成団体からの助成金の採択内示のあったもので、新規事業にかかる予算措置や既存事業の財源振替などで、当初予算編成後のやむを得ない理由によるものです。

なお、補正財源は、国・県支出金、寄附金、諸収入として財団法人地域活性化センターやその他助成団体からの助成金及び市債を計上しました。

2. 補正予算額

(単位：千円)

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
28,940,000	54,636	28,994,636

3. 歳出予算のうち主なもの

(単位：千円)

目 名 所 管 課 名 説明書ページ	内 容	補正額
【議会費】 議会事務局 8ページ	議会運営事業 先の議会3月定例会において、常任委員会が4委員会から3委員会に、特別委員会が4委員会から2委員会に変更されたことにより報酬並びに期末手当を減額する。 補正内訳：正副委員長報酬 595千円、 正副委員長期末手当 205千円 財源内訳：一般財源 800千円 その他、委員会等運営事業・特別委員会運営事業で、委員会数の減により不要となった旅費9万2千円を減額する。	800
【地域振興費】 市民活動推進課 8ページ	(新)萩・田町観光ミックス型商店街づくり拠点施設整備事業 市に寄附を受けた大型空き店舗を観光イベント等の情報発信及び市民活動の推進拠点(市民活動支援センター)として活用し、市民活動団体への支援の充実と田町商店街の賑わい等活性化を図るため、施設の改修及び施設備品の整備を行う。	35,966

目 名 所 管 課 名 説明書ページ	内 容	補正額
<p>【地域振興費】 市民活動推進課 8ページ</p>	<p>財源内訳：諸収入 21,000 千円、市債 11,700 千円、 一般財源 3,266 千円</p> <p>(新) 市民活動支援センター管理運営事業 大型空き店舗の改修事業の完成後は、当該施設を市民活動支援センターとして活用し、市内NPO法人や市民活動団体の活動を総合的に支援する。 なお、施設の管理運営は指定管理者により行う。 財源内訳：一般財源 864 千円</p>	864
<p>【地域振興費】 市民活動推進課 9ページ</p>	<p>コミュニティ助成事業 地域コミュニティの活性化を図る目的により、財団法人自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業（備品の整備）の助成団体として内定を受けた市内コミュニティ組織に対し、市が歳入を受け入れ、同額を補助金として各団体へ支出する。 助成団体：中小畑町内会、三見地区各種団体連絡協議会、田万川ふるさとづくり協議会、旭地域コミュニティ協議会 財源内訳：諸収入 9,800 千円</p>	9,800
<p>【情報政策費】 情報政策課 9ページ</p>	<p>総合行政システム運用事業 平成21年5月21日に施行される裁判員制度において、最高裁判所が開発する裁判員候補者名簿管理システムにより裁判員候補者予定者名簿を調製し、データ化したものを各地方裁判所に提出することになるため、既存の住民基本台帳電算処理システムの改修を行う。 財源内訳：国庫補助金 821 千円 一般財源 42 千円</p>	863
<p>【社会福祉総務費】 子育て支援課 9ページ</p>	<p>健康福祉計画策定調査事業 平成17、18年度に策定した萩市健康福祉計画を今年度に見直しをするにあたり、現計画の点検・評価を行い、課題の抽出とともに市民を対象としたアンケートによる市民の意識・実態・ニーズを把握、その結果を分析し、計画に反映させることにより、より実効性のある施策の推進に資する。</p>	5,000

目 名 所 管 課 名 説明書ページ	内 容	補正額
<p>【社会福祉総務費】 子育て支援課 9ページ</p>	<p>なお、この事業は、事業費の全額を財団法人地域社会振興財団の長寿社会づくりソフト事業交付金により実施する。 財源内訳：諸収入 5,000 千円</p> <p>社会福祉協議会活動支援事業 国の新規事業であるセーフティネット支援対策事業のうち小地域活性化事業にかかるモデル事業として県からの内定を受けたもので、身近な地域において、住民相互の支え合い活動を促進し、支援を必要とする人々に対し、見守り・声かけをはじめとする福祉活動を活性化するため、専任の担当者を配置するとともに、拠点づくり・見守り活動等の事業を市社会福祉協議会に委託して実施する。 財源内訳：国庫補助金（1/2）3,300 千円 県補助金（1/4）1,650 千円 一般財源（1/4）1,650 千円</p>	6,600
<p>【体育施設費】 スポーツ振興課 11ページ</p>	<p>体育施設管理運営事業 今年8月に開催予定の国民体育大会中国ブロック大会卓球競技を萩市が引き受けるにあたり、現在保有する卓球台が古い上に相当傷んでおり、大会の規格にも合わないために今回整備するもので、平成23年の山口国体の卓球競技においても有効活用を図る。 購入台数：10台 財源内訳：寄附金 1,900 千円</p>	1,900

国民健康保険事業(直診勘定)特別会計

1. 補正の概要

今回の補正は、当初予算編成後に財団法人地域社会振興財団から長寿社会づくりソフト事業交付金として採択内示(63万6千円)を受けたことによるもので、地域医療に従事する医師の養成事業として当初予算に措置された経費について財源の振替を行うものです。

2. 補正予算額

(単位：千円)

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
424,700	0	424,700

老人保健事業特別会計

1. 補正の概要

今回の補正は、平成19年度老人医療費精算に伴い、支払基金交付金、国庫支出金、県支出金の超過交付分にかかる返還が生じることによるものです。

2. 補正予算額

(単位：千円)

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
847,100	36,933	884,033

3. 歳出予算の内容

(単位：千円)

目 名 所管課名 説明書ページ	内 容	補正額
【償還金】 市民課 26ページ	償還金 平成19年度老人医療費精算に伴い、超過交付分については、それぞれの機関に返還を行う。 返還先：支払基金 924千円、国 6,601千円、県 29,409千円	36,933

介護保険事業(保険事業勘定)特別会計

1. 補正の概要

今回の補正は、当初予算編成後に財団法人地域社会振興財団から長寿社会づくりソフト事業交付金として採択内示(400万円)を受けたことによるもので、地域リハビリテーション推進事業、口腔ケア普及啓発推進事業として当初予算に措置済みの経費について財源の振替を行うものです。

2. 補正予算額

(単位:千円)

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
5,527,500	0	5,527,500